



社会医療法人 東和会 連携診療所向け 季刊情報誌

Towa輪kakehashi

かけはし

Four Seasons News Letter the 2025 fiscal year Vol.1 spring

- 数字で知る第一東和会病院
- 新入職医師のご紹介
- 地域の救急隊向け勉強会を開催しました
- News&Topics
- 大阪医科薬科大学 臨床教育教授就任のご挨拶
- 第22回 地域連携の会 ご案内

数字で知る



第一東和会病院



数字のひとつひとつに患者さまとの物語があります

病床数

一般急性期病床 230 床、HCU13 床を有しています。
地域のニーズに応える病院として、
いつでも安心して治療を受けられる体制を整えています。



243 床

病床稼働率

高い病床稼働率を維持し、
多くの患者さんに必要な医療を確実に届けています。



93.8%

平均在院日数

必要な治療をしっかり行いながらも、
早期の回復と退院をサポートしています。



9.8 日

救急搬送

年間受入件数

地域の皆さまの“もしも”に、
24 時間体制で応えています。

24 時間
365 日
受入！

連携医療機関数

地域の先生方と連携し、切れ目のない
医療を実現しています。

開業以来の
お付き合いも
多数



320 件超

第一東和会病院のスタッフ数

一人ひとりが、
医療の質を支えています。

38の事業所を
運営しています

平均年齢
35.08歳



常勤＋非常勤＋派遣あわせて

東和会グループ
全体では

1,683人

700人



月平均
370件以上

4,547人

年間外来患者数

幅広い症状に対応できる体制で、地域の安心を支えています。

179,650人

1日平均外来患者数

約 739人



年間新入院患者数

治療だけでなく、療養環境や
ケアにも力を入れています。

月平均
640人以上



7,692人

年間手術実績

たくさんの実績は、地域からの
信頼と期待の証です。

月平均
400件以上

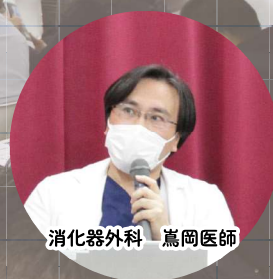


4,897件

地域の救急隊向け勉強会を開催しました



脳神経外科 朴部長



消化器外科 鳶岡医師

地域の救急医療体制の強化を目的に、救急隊向けの勉強会を開催しました。現場での迅速な判断や適切な搬送先の選定をサポートし、救急医療関係者との連携を深める機会となりました。

勉強会の内容

今回の勉強会では、当院が開設している「一次脳卒中センターホットライン」（脳神経外科 朴部長）と「急性腹症ホットライン」（消化器外科 鳶岡医師）の活用方法について解説しました。具体的には以下のような内容を紹介しました。



ホットラインの
役割と目的



連絡時に
必要な情報



受け入れの
流れ

このほか、
実際の症例紹介も
行いました。



貴重なご意見をいただきました！



勉強会の後半では、救急隊の皆様からの質問を受け付け、現場での課題や改善点について活発な意見交換が行われました。

「ホットラインを活用することで、よりスムーズな受け入れが可能になりそう」「現場でのトリアージのポイントをもっと詳しく知りたい」など、実際の運用に関する貴重なご意見を多数いただきました。



ホットラインは救急隊のみならず 医療機関の先生方にもご利用いただけます

一次脳卒中センターホットライン

- 脳卒中を疑う症例は、お気軽にコールしてください。
- 脳神経外科医を拡充。
脳卒中が疑われる患者さまをスムーズに受け入れ、早期治療に貢献して参ります。



072-671-8899 (直通)

急性腹症ホットライン

- 腹痛の症状があり、判断を迷う症例は、お気軽にコールしてください。
- 内科・外科の
エキスパートドクターが対応。
低侵襲の緊急医療を提供いたします。



072-671-1500 (直通)

大阪医科薬科大学 臨床教育教授 就任のごあいさつ

令和7年1月、第一東和会病院の医師が、大阪医科薬科大学臨床教育教授を拝命いたしました。簡単ですが、今後の抱負について申し上げます。

●自己紹介

私は1998年に名古屋大学医学部を卒業後、東海地方で研鑽を積み、2008年4月に第一東和会に着任してから早17年が経過しました。2021年より現職の副院長、消化器外科部長兼救急部長を拝命いたしました。

高槻生まれの高槻育ちです（高槻市立第六中学校、大阪府立茨木高校卒業）。生まれ育った北摂地域の救急医療に貢献したく、Uターンして参りました。

●当院 消化器外科の特色

当院消化器外科は現在、常勤医8名、非常勤医2名が在籍し、年間1,000件以上の手術を施行しています。2018年11月から急性腹症センターを立ち上げ、「急性腹症専用ホットライン」を開設しました。2020年には北摂地域で初の腹部救急医学会認定施設の指定を受けました。

2024年は急性腹症の緊急手術を340件施行しています。2022年に大阪府がん診療拠点病院に認定され、2024年にがん総合診療センターを立ち上げました。2024年には消化器の悪性腫瘍手術を年間115件施行し、



第一東和会病院
副院長 消化器外科 部長 救急部 部長
Tomotake Tabata 田畑 智丈

その大半を腹腔鏡で施行しています。直腸脱に対する腹腔鏡手術を当科で年間23件施行しており、全国でも有数の件数を誇ります。

胆管結石に対する腹腔鏡下胆管切開切石術は胆管結石に対する一期的治療として知られており、治療開始から終了までが1週間程度と、通常の二期的治療と比較すると極端に治療期間が短縮できます。この腹腔鏡下胆管切開切石術を年間69件施行しています。この件数は全国でもトップクラスの件数です。

●今後の抱負

消化器外科医は毎年減少し続けており、20年後には現在の約半数にまで減少するとの推計もあり、絶滅危惧種といわれています。このままでは患者さまに手術治療を迅速に施行できなくなる可能性が高いです。

「つらい」、「厳しい」といった負のイメージを払拭し、消化器外科の魅力をすこしでも多く、若い医学生や研修医に伝えることができるように、尽力していこうと考えております。

新入職医師の ご紹介



健診センター

もりさだ かずとし
森定 一稔



この度、縁あって東和会で勤務することになりました。新天地で頑張りますので、よろしくお願いします。

消化器内科

たかやま さちこ
高山 祥子



以前働いていたことがあるのですが、また勤務させていただくことになりました。何卒よろしくお願いいたします。

消化器内科

しもえ ゆうじ
下江 裕二



皆さまにご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、精進いたしますので、何卒、よろしくお願いいたします。

血液内科

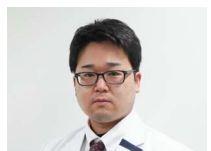
ひきだ りょうすけ
疋田 涼介



内科医として患者さまとの信頼関係を大切にした診療に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

消化器外科

ともにし しゅんすけ
友西 竣資



北摂地域の救急・外科診療に貢献すべく精いっぱい頑張ります。よろしくお願いいたします。

整形外科

かきうち たかし
垣内 崇



地域の皆さまの健康を守るため、邁進いたします。よろしくお願いいたします。

整形外科

うえやま しんや
上山 晋也



患者さまに最適な治療を提供できるよう努めます。新しい環境で多くのことを学び、成長できればと思っています。よろしくお願いいたします。

整形外科

やすだ かほ
安田 果歩



地域の医療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

脳神経外科

たかぎ ふげん
高木 普賢



One for all. All for One の精神でがんばります。よろしくお願いいたします。

耳鼻いんこう科

てらぞの たかひろ
寺菌 貴浩



耳鼻科疾患を幅広く診療致します。患者さまが安心して受診できるよう努めます。よろしくお願いいたします。

皮膚科

かいばら かほ
貝原 花歩



地域の皮膚科医療に貢献できるようがんばります。よろしくお願いいたします。

泌尿器科

にしお きょうすけ
西尾 恭介



頻尿や尿失禁、PSA 高値など、お困りごとがあればお気軽にご相談ください。よろしくお願いいたします。

麻酔科

しんどう まみこ
進藤 真美子



手術が安全に行われ、周術期の痛みが和らぐように尽力します。よろしくお願いいたします。

News & Topics①

高槻シティハーフマラソンに参加しました！

1月19日、東和会グループも協賛する高槻シティハーフマラソンが行われました。

東和会は昨年同様に「がんとともに生きる患者さまを支えます」というメッセージを伝えるTシャツを着用し、グループで22名が参加。和氣^{あいあい}と走りながら、声援を送る市民の皆さまに手を振り、メッセージをアピールしました。

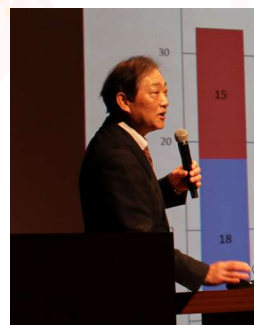


News & Topics②

消化器のがん、花粉症について市民公開講座を実施！

1月25日、高槻市立生涯学習センター多目的ホールで、第一東和会病院の佐藤副院長が「腹腔鏡手術があなたを“がん”から救う」と題した講演を行いました。

3月29日には耳鼻いんこう科・菊岡医師が、「花粉症重症化ゼロ作戦と鼻疾患の最新トピックス」と題した講演を行いました。



消化器外科 佐藤副院長



耳鼻いんこう科 菊岡医師

News & Topics③

「小学生のためのお仕事ノート」（小学校の副教材）で「第一東和会病院」が紹介されました

市内の公立小学校の新3・4年生全員に配布される副教材「小学生のためのお仕事ノート」で、「第一東和会病院」が紹介されました。

病院では多くの職種が協力して働いていること、また、救急車が到着した際の対応や、当院が「大阪府がん診療拠点病院」としてがん治療に取り組んでいることも紹介されています。

この教材を通じて、小学生が医療の仕事に関心を持ち、将来の職業を選ぶ際、選択肢の一つになればと思います。また、医療の現場を知ること、子どもたちが病院を身近に感じってくれると嬉しいです。

第一東和会病院は、これからも地域の皆さま

の健康を支え、未来を担う子どもたちに、医療の大切さを伝えていきます！





市民公開講座のご案内

心臓を知る、心不全を知る 心不全と共に生きる

会費無料
先着270名

日時 2025年5月17日(土) 10:00～11:30

場所 高槻市立生涯学習センター
(多目的ホール)

講師 第一東和会病院 循環器内科 蓬萊 亮斗 医師



第22回 地域連携の会 ご案内

第22回地域連携の会を下記の日程で開催致します。先生方のご出席をお待ちしております。



日時 2025年6月28日(土)
講演会 17:30～ 懇親会 18:30～

場所 グランヴィア京都



詳細については後日、案内文書を送付いたします。

お問い合わせ：第一東和会病院地域連携室 TEL：072-671-1118（直通）

昨年度の会場の様子



社会医療法人東和会 理念

私たちは「愛」と「和」の精神を大切にします。

そして患者さまの人権を尊重し、「地域のみなさまに信頼され、愛される病院」を目指します。

Towa kakehashi

発行 / 第一東和会病院 発行日 / 2025年4月30日

編集 / 第一東和会総務課広報企画係

今号掲載の職員の所属部署については取材時のものです。

■お問い合わせ 地域連携室

第一東和会病院 TEL：072-671-1118（直通）

第二東和会病院 TEL：072-674-1008（代表）

東和会いばらき病院 TEL：072-623-0234（代表）